

日本共産党杉並区議会議員

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2014. 9. 25 NO. 163

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話・FAX 5932-6170
区議会控室 3312-2111(内)2319



保育、学童、区の窓口業務の民間委託方針は撤回を 自治体の責務を果たし、くらしを守る区政に



9月10日、本会議場で

田中区長再選後、初の定例会となる第3回区議会定例会が9月9日から始まりました。私くすやま美紀は、日本共産党区議団を代表し、区長の所信表明に対する代表質問を行いました。

暴走政治に歯止めを

消費税増税、集団的自衛権行使容認、原発再稼働問題など、安倍政権の暴走がエスカレートしています。もはや国の動向を注視するという姿勢は許されません。住民の生命と安全を守る自治体の長として、悪政に歯止めをかける姿勢を明確に示すべきと迫りましたが、区長は従来通り「国の動向を見守る」という答弁に終了しました。

窓口業務の民間委託は 区の責任放棄

国保年金課の窓口業務を民間事業者に委託する方針が示されました。国保年金課で取り扱う情報には、きわめて重要な個人情報が含まれ、プライバシー漏えいが懸念されます。また、区の窓口は区民の声を聞く大切な場所ですが、民間委託になれば、区の職員が区民に寄り添った対応が減らされ、区民に寄り添った対応が困難になります。戸籍業務を民間委託した足立区では、偽装請負が指摘され、大変な混乱を招き、委託の一部を撤回しました。このように窓口業務の民間委託は問題点が多く、撤回すべきと迫りました。

学童など、区が直接行ってきた福祉施設のさらなる民営化推進方針も示しています。コスト削減を優先し、行政が果たすべき福祉の仕事を民間に丸投げすることは、区の責任放棄であり許されません。

介護・福祉の充実 災害対策の拡充を

介護保険法の改悪で、来年4月から、要支援者のデイサービスとホームヘルプサービスが保険給付から外され、自治体の総合事業に移行されます。これまでも同様のサービスが受けられなくなるとは危惧されており、サービス水準を低下させないよう求めました。また、特養ホーム入所申し込みが、要介護度3以上に限定されますが、要介護度1・2の方でも、必要な場合は入所申請を認めるべきと主張しました。

このほか、認可保育所の増設、災害対策の拡充、商店街支援、小中学校特別教室へのエアコン設置などを求めました。

お困りごと、ご相談は、上記連絡先まで、お気軽にお電話ください

産業商工会館の廃止計画が一部見直しに 減築改修し、1階と地下1階で当面運営継続

現在の産業商工会館



9月17日の区議会区民生活委員会で、産業商工会館について、計画を一部見直し、杉並第一小学校の改築に合わせた複合施設に移転するまでの間、既存施設を活用し、運営を継続するとの報告がありました。

産業商工会館は、「区立施設再編整備計画」で、今年度末（平成27年3月末）で廃止し、平成27年度中に解体、跡地に暫定的な集会施設を設置する予定となっていました。しかし、全面解体は、近接する周辺住民に及ぼす影響が大きく、相当額の経費が見込まれることから、現在の施設の2階・3階を撤去する減築改修を行い、1階と地下1階の施設での運営を継続するというものです。

現在の施設は来年10月まで使用可能となり、11月改修工事着工、再来年9月から、施設の貸し出しを再開する予定です。

◆今後のスケジュール

平成26年10月	施設利用者等に 周知開始
平成27年 5月	実施設計
10月末	施設休館
11月	改修工事着工
平成28年 8月	改修工事完成
9月	施設貸出再開

旧大宮前体育館跡地に 認可保育所と高齢者施設を整備

「区立施設再編整備計画」で、旧大宮前体育館跡地を活用し、認可保育所と高齢者施設の複合施設を整備することが示されました。

■所在地 杉並区宮前二丁目11番
敷地面積 2,636.55㎡

■施設規模

- ①認可保育所 延べ床面積 1,500㎡
定員140名程度（0～5歳児）
- ②高齢者施設 延べ床面積 750㎡
認知症高齢者グループホーム 定員18人
（2ユニット）
小規模多機能型居宅介護 登録定員25人
その他提案事業

■当該用地を民間事業者の有償貸与し、事業者が施設を整備・運営する。国・都の補助制度を活用し、建設助成を行う。事業者の選定については、実績ある法人を公募し、決定する。

■スケジュール（予定）

平成26年9月	事業者公募
10～12月	解体工事
27年1月	事業者選定
9月	着工
29年2月	高齢者施設開設
4月	認可保育所開設



赤旗まつりにご参加ください

11月1日（土）2日（日）3日（月）
江東区 夢の島公園

前売り参加券（3日間有効）発売中です

一般券 2500円

割引券 2000円

（中・高・学生70才以上）

参加券は、赤旗集金者 または、
くすやま まで